

東京2020 オリンピック・パラリンピック応援

和綿の糸が人と人をつなぐ

みんなで ミサンガを つくろう



香るミサンガ

岐阜県産和綿100%で作った糸と、
岐阜県高山市の伝統工芸でもある
洪草焼のアロマピースで作りました。
アロマピースには特殊な釉薬が用いられており、
加子母の森で育まれた東濃ひのきから抽出した
香り高い精油を塗布します。
みんなでつくる『香るミサンガ』を通して
岐阜県魅力を発信します。

ミサンガづくり協力者募集

みんなで育てた岐阜県産の和綿の糸を使い、
オリパラ選手や関係者にプレゼント予定の『香るミサンガ』。
このミサンガづくりに協力くださる方を募集しています。
ミサンガづくりに協力いただける方には、キットをお送りします。
*ご自分用にはミサンガ用糸(和綿)をプレゼントします。

申込方法

「ミサンガ協力希望」と明記の上、
郵便番号、住所、氏名、連絡先をご記入の上、
メール又はFAXで申込みください。

メール gecf@g-kyoubun.or.jp

FAX 058-233-5811

*予定数に達し次第、募集を終了します。



人と人、人とモノ、モノとコトがつながる物語

「ともに、つくる、つたえる、かなえる」をコンセプトとして、文化芸術の分野において、障がいのあるなしに関わらず、ともに新たな創造活動を行っています。



tomoni つなぐる和綿プロジェクト

江戸時代から明治時代初期にかけて、和綿の栽培は各地で盛んに行なわれていました。当時は、大人も子どもも、自分が身にまとっている綿製品が、どんな場所で、どんなに手間ひまをかけて作られていたかを目に浮かべることができたことでしょう。

ところが、いつしか私たちは、ひとつのモノが作られるまでの過程に無頓着になり、それとともに、モノに対する愛情や敬意も薄れてしまったように思えます。

私たちは、もう一度、日本の風土と日本人の肌に一番なじむ繊維である「和綿」を育て、糸にし、布にしていく過程をアート・デザイン・ビジネス・福祉・農業の分野をつなぎ、新たな出会いと仕事が生まれる場づくりを目指しています。

プロジェクト活動紹介



岐阜県で和綿を育てています

化学肥料や農薬を使わず環境に配慮した有機農法で育てています。和綿の栽培を通じて、岐阜県の大地を元気にしたいと考えています。

和綿の製品を開発しています

和綿を活用した製品化に向け、各種プロダクトを提案しています。また、企業×福祉事業所を結びつけるなど、障がい者の仕事の創出を目指しています。

ワークショップ

和綿の栽培から、糸紡ぎやミサンガづくりといった体験ワークショップを開催しています。

メンバー募集中

一緒に活動するメンバーを募集しています。プロジェクトに興味のある方は、事務局までご連絡ください。



みんなで
ミサンガを
つくろう

[お問い合わせ]

tomoni つなぐる和綿プロジェクト推進チーム事務局

(公財) 岐阜県教育文化財団内

〒502-0841 岐阜市学園町 3-42 ぎふ清流文化プラザ1F

TEL 058-233-5810 / FAX 058-233-5811 / mail gecf@g-kyoubun.or.jp

WEB <https://www.tomoni-pro.com/>

